



おらが湊鐵道応援団報

第146号
勝田 | 阿字ヶ浦

「ロケットレイン」8月13日まで限定運行 ロックinジャパン20周年、市制施行25周年記念



毎年8月に海浜公園で開催されるロック・イン・ジャパンの20周年と、ひたちなか市制施行25周年のロゴマークをあしらった「ロケットレイン」が、5月19日から運行が始まり、同日、出発セレモニーが那珂湊駅でありました。ミキ300-103をラッピングした車両は、真夏の空と雲を思わせるブルーを基調にした車体色。スノーブラウ(バンパー)部分も真っ青に染められ力強い印象で、湊線の景色にも似合うと好評です。セレモニーでは、ロック主催者の渋谷陽一氏、大谷市長、吉田社長らがテープカットしました。ロック・イン・ジャパンは8月に5日間の開催となり、最終日翌日の8月13日までの期間限定で運行されます。

→週間で右から左へ変身した「ロケットレイン」ミキ300-103

「好きです! 頑張る鉄道」写真展 ご来場ありがとうございました

開業記念祭に合わせて、5月11・12日に那珂湊駅ホームに停められたミキ300の車内で開かれた「好きです! 頑張る鉄道」写真展には、期間中昨年写真展を上回る601名の方々にご来場いただきました。

応援団員と湊線を楽しむ仲間たち16名による作品は、湊線ほか各地のローカル線で撮影された写真に感嘆の声が聞かれました。ありがとうございました。



にぎやかに開業記念祭2019



那珂湊駅(左)と商店街

5月12日に那珂湊駅を中心会場に開かれた海浜鉄道11周年の開業記念祭には、約1700人が訪れ、湊線各駅や沿線地域は終日賑わいを見せました。

那珂湊駅ホームには群馬県の「ぐんまちゃん」ほか、いばらっきー、みなとちゃんなど人気ご当地キャラクターの着ぐるみが相次いで登場し、子どもたちに人気でした。ステージでは大谷明市長が記念祭で初めてあいさつ。「湊線延伸は地域の大きなビジネスチャンスにつながる」と、延伸を進める考えを表明しました。さらに運転士制服撮影やスタンプラリーなどにも長い列ができました。

また、那珂湊商店街ではコラボイベントの「屋間のドーナツ」が開催され、たくさんの家族連れでにぎわいました。湊線の周年祭に合わせたイベントは回を重ねるごとに盛り上がりつつあります。

絵手紙列車を運行します

湊線絵手紙応援隊による、絵手紙列車が今年も6月上旬から運行されます。同応援隊の山口さんによると、今回は全国の絵手紙愛好家216人から281枚の絵手紙が集まったそうです。運行全車両ほかホームに展示します。

湊線で「きものふあっしょん抄」

6月2日(日)、湊線車内で「おしやれが走る湊線 きものサンバふあっしょん抄」がおこなわれます。那珂湊9:46発、勝田10:08発、那珂湊11:33発、阿字ヶ浦12:06発の貸切車内でショーが展開された後、那珂湊駅ホームでも公開されます。参加費は2000円(弁当・フリーきっぷ込み)、定員は50名です。問合せ・申し込みは那珂湊駅(262-2361)へ。

駅的环境整備 いつもありがとうございます

駅名	6月2日(日)	7月7日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	釈迦町・幸町・湊泉町	小川・龍之口町
殿山	和田町・殿山町・七丁目・牛久保町	
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

※朝8:30(中根駅は7:30、高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

ビール列車6月3日(月)より予約受付開始

湊線の夏の風物詩になった「ビア列車」の予約受付が、利用が初めてのお客さま(団体)は6月3日(月)午前10時から、以前に利用したお客さまは6月10日(月)から開始されます。車両1両が団体貸切で運行され、ビール、冷酒、ウーロン茶などが湊線1往復の間(約1時間半)に飲み放題になるほか、他のドリンクやおつまみ類も持ち込み可能です。運行日はお盆の期間を除いた7・8月の毎週水木金曜日の計16日間に、各日1団体限定です。料金は25名までの貸切で54,000円(1名追加ごとに2160円)。運行時間は勝田発18時29分と、那珂湊発17時59分の2プランがあります。申込みは、那珂湊駅(029-262-2361)まで。

夏の硬券フリー切符& 応援券を発売します

6月1日(土)から8月31日まで「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」をセットにした夏バージョンを、那珂湊駅と勝田駅湊線窓口で販売します。応援券は那珂湊駅から見た海上花火大会です。硬券は「C型」になります。セット価格は応援券100円とフリー切符900円の合わせて1,000円です。四季毎に発行される応援券4種類を集めて那珂湊駅窓口で提示すると、湊線グッズをプレゼントします。売上げの一部は応援団の活動費に使われています。ぜひお買い求めください。



野菜と干物の朝市 ■6月2日(日) 午前9時~11時頃まで
毎月第一日曜日に開催 ■那珂湊駅1番線ホーム
※ホームへの入場は無料です。

「送り出す」から「お迎えする」に力点

JR東日本・勝田駅長 渡辺 治 幸さん

本年3月1日付で勝田駅長の職に着任した渡辺治幸でございます。私事、約40年近く鉄道業に身を置き、初めての勝田駅の勤務となりました。

先ず、着任前までのひたちなか地域に対する雑感、古くは日製グループの工場群、勝田全国マラソン、海水浴臨時列車が湊線に乗り入れた阿字ヶ浦、近年では遊園地とネモフィラの丘のある国営ひたち海浜公園、そしてロックインジャパン等々漠然とした印象でした。



着任後、約二か月が経つと、市内にはこれまで知らなかった魅力的な観光素材がたくさんあることに気づきました。そこにどう足を運んでいただけるか、どうネットワーク化していくか、それには「連携」が大切だと思います。

さて「地方創生」という言葉がありますが、そこに「鉄道」という役割が大きなウエイトを占めていると私は確信しております。

地域における「駅」「鉄道」の使命は変わるものではありません。しかしながら、現に人口減少や急速なシステムチェンジ等々で取り巻く世の中の環境は明らかに変わり、今後もこの変化スピードは加速していきます。

このため「ひたちなか地域をもっと元気に!!」という初心を念頭に、これまでの駅のミッションである「送り出す」に加えて「お迎えする」ことに力点を置き、「おらが湊鐵道応援団」さまをはじめ、行政や観光施設等地域のみならずとの絆をより緊密に、ヒトの移動・交流を増やす取り組みを創意し、前を向いて歩を進めてまいりたいと考えております。

ネモフィラ輸送好調 一昨年の最高記録と並ぶ

10連休(4/27~5/6)となったゴールデンウィーク期間中に、ネモフィラの見頃が重なった国営ひたち海浜公園には、これまで最高だった2017年(9日間)を126人上回る58万3130人の入園者でにぎわいました。



阿字ヶ浦駅で湊線を降りてシャトルバスに向かう行客

海浜鉄道では4月13日から5月12日までの約1ヶ月間、阿字ヶ浦駅から同公園海浜口まで無料のシャトルバスを最大3台に増便して運行しました。湊線も連休中はほぼ連日3両編成で輸送にあたりました。

那珂湊駅にも同公園の行き帰りに連日多くの乗降客があり、応援団員も連休中は、乗車証明書の配布や観光案内に追われました。

吉田社長は「連休中の湊線とシャトルバスの利用は過去最高だった一昨年に並ぶ利用があった。お客様の声も(時間とおりに移動できた)くおさかな市場や大洗も楽しく、湊線の利用で旅の楽しみが倍増した」など好意的。延伸に向けて、希望のふくらむ結果となりました」と話していました。

ローカル鉄道・地域づくり大学 東京特別講座を開催

ローカル鉄道・地域づくり大学(代表理事・吉田社長)では、昨年に続いて6月9日(日)午後1時から東京早稲田のニューシネマワークショップで東京講座を開催します。

今回のゲストは、三日月大造・滋賀県知事、松本潤・みちのりホールディングスCEO、真鍋康正・高松琴平電鉄社長という豪華布陣。各氏は地方公共交通の立て直しに積極的に取り組んでいます。

※その後、満員に達したとのこと。今後の報告等にご期待ください。

「乗車証明書」でおトク!

- ★乗車証明書は、湊線に乗り合わせたお客様に駅または応援団が発行する乗車特典のサービスです。証明書を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられます(スタンプ当日限り有効)。現在沿線100店(施設)近くが参加し、お買物や宿泊などで優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店は那珂湊駅待合室に置かれたチラシ、証明書に印刷されたQRコード、海浜鉄道HPまたは応援団facebookページでご確認ください。
- ★乗車証明書裏面に印刷されたQRコードで湊線時刻表と応援団facebookページも確認できます。
- ★乗車証明書は湊線フリー切符でも代用できます。



湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」8,950名を達成しました!

- 【海浜鉄道関係】
 - ◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>
 - ◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>
- 【応援団関係】
 - ◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
 - ◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>
 - ◇応援団HP <http://minatosen.com> (湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。